生活協同組合連合会コープきんき事業連合会報

コープきんき

第77号

発行/2020年7月31日・通巻77号
生活協同組合連合会
コープきんき事業連合

〒532－0011
大阪市淀川区西中島5丁目
13番9号　新大阪MTビル1号館
TEL06－6838－4556
FAX06－6302－9533

発行責任者/畑　忠男
発行事務局/理事会室
URL：https://www.kinki.coop/
e-mail：info@kinki.coop

コープきんき事業連合は、コープしが・京都生協・ならコープ・よどがわ市民生協・おおさかパルコープ・いずみ市民生協・わかやま市民生協の近畿7生協を会員とする生活協同組合連合会です。

第17回通常総会を開催しました

理事長開会あいさつ

議案採決の様子

2020年6月17日(水)午後1時より、新大阪ワシントンホテルプラザにおいてコープきんき事業連合第17回通常総会を開催しました。

代議員53名(本人出席7名、書面出席46名)が出席しました。今年の総会は、新型コロナウイルス感染防止のため、書面による議決権行使を呼びかけ、議事運営を簡略化し時間を短縮して開催しました。

当日はご来賓をお迎えすることができませんでしたが、吉村洋文大阪府知事をはじめ、コープきんきの活動エリアである近畿2府3県の知事さま、日本生活協同組合連合会 代表理事会長本田英一様ほか多くの方々からメッセージ・祝電を頂戴しました。

5つの議案について一括して提案し、会員生協代議員7人から事前に文書で寄せられた発言内容を踏まえて議案を審議しました。採決の結果、すべての議案が賛成多数で可決・承認されました。

採決結果

議案	反対	保留	賛成
第１号議案　2019年度事業報告、決算報告・剰余金処分案承認の件	０人	０人	多数
第２号議案　2020年度事業計画・収支予算決定の件	０人	０人	多数
第３号議案　役員補充選任の件	０人	０人	多数
第４号議案　役員報酬決定の件	０人	０人	多数
第５号議案　役員選任規約の一部改定の件	０人	０人	多数

CONTENTS

●第17回通常総会を開催しました …… P1
●第17回通常総会　代議員の発言文書（要旨） …… P2～4
●2019年度事業報告 …… P4～5
●2020年度事業計画 …… P5
●役員体制 …… P6
●2020年度　業務執行体制と経営組織 …… P6
●第１四半期事業報告 …… P7
●品質保証の取り組み …… P7
●商品検査センターの検査結果報告 …… P7
●新規開発商品 …… P8

コープきんき共同開発新商品

電子レンジ調理品ですが、揚げたてのような衣に仕上がります。

レンジで北海道 サクッと牛肉コロッケ
250g(5個)　通常価格 本体298円 (税込322円)

下味付けした鶏もも肉をローストしジューシーに仕上げました。

ローストチキン (レッグドラム)
360g(4本)　通常価格 本体398円 (税込430円)

小さめのカットサイズを使用したかぼちゃの煮物です。そのまま召し上がれますので、小鉢やお弁当のおかずにも便利に使えます。

かぼちゃの煮物
80g　通常価格 本体100円 (税込108円)

生協限定商品の「国産焼いておいしいソーセージ180g」を宅配で支持されている2本組に変更し、コープきんき共同開発商品として発売します。

焼いておいしいソーセージ(無塩せき)
110g×2　通常価格 本体358円 (税込387円)

ファミリー層の夕食に対応したソースタイプのレトルトカレーです。ハウス食品とのWブランド商品です。

COOP&ハウス深いコクと香りのビーフカレー　中辛　170g×4
通常価格 本体498円 (税込538円)

コープきんきオリジナル開発商品・生協限定商品

太平洋で漁獲された1本釣りかつおをお刺身用のブロックにしました。1ブロックずつ個包装した使い切りパックです。

山福水産
一本釣りかつおの刺身 (赤身・2ブロック)
200g　通常価格 本体498円 (税込538円)

いかとほたての旨味に玉ねぎの甘さと食感。

岡虎
海鮮玉ねぎ ちぎり天
60g　通常価格 本体110円 (税込119円)

だしをきかせた生地をカリッと焼き上げ。こだわりの味付けです。

ニッキーフーズ
だしが香る たこ焼
600g(30個)　通常価格 本体398円 (税込430円)

原料に国産米粉を使用し、北海道産日高昆布だしのタレを使用しています。

あわしま堂
国産米粉使用 杵つき みたらし団子
3本　通常価格 本体128円 (税込138円)

お盆の落雁はお供え後には処分されることが多いです。フードロスの観点から子供からシニアまでが食べられるラムネで作りました。(生協限定商品)

岡本製菓
お供えラムネ
15個　通常価格 本体398円 (税込430円)

NB商品で案内してきましたが、廃盤となったため、生協限定商品として企画します。みかん果肉がアクセント。

和歌山産業
果肉入り みかんゼリー
498g (83g×6)　通常価格 本体298円 (税込322円)

市場での配置が少なく、希少性がある「キウイジャム」を開発しました。(生協限定商品)

スドージャム
和歌山県産 キウイジャム
255g　通常価格 本体498円 (税込538円)

ファミリー向けの「地肌ケア」「うるおい」のシャンプー、コンディショナーを開発しました。(生協限定商品)

ナリス化粧品
さらリッチ つめかえ用 シャンプー コンディショナー
㊔330mL　通常価格 ㊔本体398円 (税込438円)

代議員の発言文書（要旨）

「今こそ協同の力を！」

生活協同組合コープしが　代議員　熊沢　初美さん

商品を出荷していただいている生産者、メーカーの皆さん、それをつないで私たちに商品を企画、提供していただいているコープきんきの皆さんに感謝を申し上げたいです。コロナウイルス感染への脅威にたいして、組合員のくらしを守る手段として、生協の宅配、店舗への期待が急速に高まりました。コロナウイルス感染が収束しても、生協のありがたさを忘れないようにしなければと思っています。

宅配事業ですが、「生協ならでは」の商品開発・調達計画の具体化とありますが、「生協ならでは」が今多くのニーズがあるなかで見えにくくなってきているように思います。コープきんきの基準で安全安心の食品をお届けしていることをアピールし、多くの組合員が参画して「生協ならでは」の商品をもっとたくさん作り一緒にコープきんきの商品、自分たちの生協の商品を広げていけたらと思います。

店舗事業ですが、ドラッグストアなど価格を売りにしている店舗が多くなってきています。組合員のくらし応援ということでは価格対応力強化は本当に不可欠だと思っています。ふだんのくらしに戻る際には、ぜひ価格でのくらし応援をお願いします。店舗のさらなる強化をめざして食品、非食品問わずきんき7つの生協の共同が進化し、さらに全国の共同が進むように願っています。近頃惣菜の需要は大変増えています。惣菜部門の共同調達を進めていかれるとのことで共同化することでますます美味しく、お買い得になっていくことを願います。

コロナが吹き荒れ、辛い情報ばかり耳にしますが、協同の力でのり超えていきましょう。7つの生協のまとまりの力を今こそ出しましょう。ピンチをチャンスにとらえ組合員の笑顔の輪をつくりましょう。日々の日常をとり戻す為に、今できないではなく、できることをやっていきましょう。

ひとり ひとりの組合員にとって生協がなくてはならない存在であり続けられるように事業連合が役割と責任を果たせるように私たちも協同組合の一員として主体的にかかわっていきたいと思います。

「声や想いを大切にしながら、より利用しやすい事業に」

京都生活協同組合　代議員　杉山　康代さん

1．安定調達と生産者との連携

農産・水産品などの安定調達に向けて、引き続き産地の調査と開拓をすすめ、組合員が安心して生協を利用し続けられるようにしてください。同時に、国内生産を増やし、食料自給率が向上するように、生産者と組合員・消費者をつなげ、理解を深め合う生協らしい取り組みを強めていってください。

2．宅配のしくみと商品の見直し

誰もが利用しやすいしくみ、ライフスタイルや世代に応じた品揃えに向けた対応を、ぜひ早急にすすめてほしいと思います。あわせて、CO・OP商品や産直商品などを積極的に利用したいと思う組合員のために、特集コーナーを見やすく充実させてください。

3．CO・OP商品誕生60周年

CO・OP商品のある暮らしの中で、親から子に食の大切さが伝わっていくストーリーが組合員に広がっていってほしいです。また、CO・OP商品の良さを広げるための誰もが気軽に声を出せるしくみがあったらいいなと思います。安全安心はもちろん、「おいしい」「楽しい」「便利」「シンプルで機能的」など「CO・OP商品っていいね！」と感じていただける商品を増やし、声を集めてファンを広げてください。

4．eフレンズの改善

eフレンズは以前と比べると、とても使いやすくなったとの声をいただいていますが、若年層が求める「簡単にお買い物」「スマホで完結」などはまだ改善の余地がありそうです。スマホが普及しても、カタログを画面だけで見るのはやはり大変です。そこで、ニコリエに動画を活用したweb限定のカタログを作成してみてはどうでしょうか。

5．SDGs持続可能な社会の実現

プラスチック包材の削減の取り組みをすすめ、「生協を利用すればプラごみ削減に協力できる」と実感できるようになると嬉しいです。「生協を利用すれば地球環境や誰かの笑顔につながる」という実感が広がるように、エシカルな品揃えを増やしていってください。生協の利用が広がることで、エシカル消費、SDGsへの貢献も広がっていくと思います。ぜひご一緒に利用を広げていきましょう。

「コープきんきに期待すること」

市民生活協同組合ならコープ　代議員　関　明子さん

この度の新型コロナウィルス感染症拡大の影響により商品の調達等ご尽力いただいていますこと感謝いたします。

さて、この影響で私たちのくらしは少しずつ変わってきています。生協がずっと大切にしてきた組合員同士が集って商品を囲んでおしゃべりしてということすら難しくなりました。

本来、今年はCO・OP商品誕生60周年ということもあり組合員みんなで大いに語って食べてCO・OP商品を盛り上げていこうと計画を持っていました。それを思うととても残念でなりません。しかしながら、この状況でも出来ることを、工夫を凝らしながらすすめていきたいと思っています。

さて、不要不急の外出への自粛も相まって生協への新規加入や利用者は増加していると聞きます。ならコープは昨年創立45周年を迎え、安心、安全、安価（利用しやすい価格）という創立時の思いは45年を経た今も変わらないものであるということを再確認しました。今こそ、新規の組合員だけでなくしばらくお休みをしていた組合員、もちろん現在利用しているコアな組合員にも生協の良さを改めて実感していただけるチャンスではないでしょうか。コープきんきには組合員のニーズをしっかり分析し組合員が求める商品開発、品揃えの実現をお願いしたいところです。

特に今年は子育て、ファミリー層向けの媒体を創設されるとのことですからこちらにも大いに注目していきたいと思います。「生協でないと買えない商品」「生協でないと買わない商品」が若い組合員の方々に広まって多くの生協ファンが生まれることを期待します。

近頃は「キッチンメモ」の評判もとてもいいと耳にします。ここには商品を囲んでおしゃべりしている感覚になれたり、なんだかほっこりとした気分になれたり、少し賢くなれた気になったりといった商品と価格以外のものが潜んでいる気がしてなりません。みんなで集まって商品を囲むことはしばらく叶わないかもしれませんがそれをカタログで感じられることはとてもすてきなことです。今後もコープきんきには組合員に寄り添った取り組みをすすめられることを期待します。

「コープきんき事業連合に期待すること」

大阪よどがわ市民生活協同組合　代議員　宮原　智子さん

新型コロナウィルス感染拡大で注文が増える中、商品調達や物流業務などに尽力いただき、ありがとうございます。

今、配送現場では、配送担当者の必死の努力により配送が継続されていることに対して、買い物に行けない組合員から多くの感謝の声が寄せられています。生協が組合員・消費者に求められているのです。コープきんきには引き続き、感染リスクへの細心の注意をはかりながら、商品の安定供給や正確な情報提供に努めていただき、支援が必要な取引先・メーカーに対して、よどがわ市民生協としても出来る限りの協力をしたいと思っています。

よどがわ市民生協では「協同の力で笑顔ひろがる豊かなくらしの実現をめざします」の理念のもと、次年度の基本方針を組合員とともに作りあげる取組として、昨年秋の総代懇談会で「くらしの願いや生協への想い」を出し合って論議しました。「みんなで大切にしたい5つのこと」（①知り、学びあおう ②つながろう ③思いやろう ④ささえあおう ⑤力をあわせよう）としてまとめ、それを基に2020年度基本方針を作成しました。この5つをみんなで大切にしながら事業と活動を更にひろげていきたいと思っています。

商品に関する具体的な組合員・総代の声として「環境に配慮した商品の開発を生協が率先して行ってほしい」との意見が多く出されました。プラスチック使用を減らす目標は、生協の社会的役割を果たすためにも、そしてSDGsへの貢献としても最重要課題です。仕分け用内袋の素材の見直しは基より、そもそもプラスチック製の袋がなくても済むシステム、過剰な包材を減らすなど、プラスチック使用の総量低減化等の取り組みをさらにすすめていきましょう。

昨年「きらきらステップ」の商品学習会を開催して「素材にこだわり安心して食べさせられる」と参加者から大好評でした。しかし「きらきらステップ」と聞いても、離乳食・幼児食と解りにくいとも言われました。また、食物アレルギー対応の「7品目を使わない」シリーズ「SMILE DISH」も「アレルギー対応商品だと解りにくい」との意見をいただいています。商品を知らせる広報の工夫が必要ではないでしょうか。

今、私たちは日常生活を送れない状況です。こんな時にこそ、組合員や地域に役立つために、コープきんきと会員7生協が力をあわせて乗り越えていきましょう。

「これからのコープきんきに期待すること」

生活協同組合おおさかパルコープ　代議員　木川　千恵子さん

新型コロナウイルス感染拡大により、人との接触をへらすため、生協の宅配もかなり利用が広がっていると思います。ある組合員からは、「配送担当者が病気せずお届けしてくれる事を祈念している。私の命綱です」との言葉をいただきました。ご高齢の方や健康に不安を感じている方にとっては、買い物難民とも呼ばれるような切実な問題になっています。何より、頼んだものが、しっかりとお届けできるよう、さらなる対策を引き続きお願いします。

働く主婦が増える中で、忙しくて商品を注文するのも、寝る前しかないという声をよく耳にします。スマホを使って、空いた時間に注文がいつでもどこでもできる子育て・ファミリー層に向けた注文アプリ「ニコリエ」は、以前より検索しやすくなりましたが、より便利な機能改善をすすめてください。

キッチン・メモには、生協のこだわりやエシカルな消費や商品検査など生協ならではの情報が得られ、組合員から喜ばれています。今回レシピ動画がインスタグラムで配信され、使って楽しく料理できるようバージョンアップされていて驚きましたが、まだまだ、認知度が低いので、広げていけたらと思います。

おおさかパルコープでは、毎秋に少人数単位でのグループの総代懇談会を全地域で開催しています。そこでは、「企画容量が多すぎて買えない。お試しサイズが一番ありがたい」とか「ペットボトルのジュース、体によさそうだけど、6本はちょっと…」等の困っている声や減塩・低糖などの健康に配慮した商品を要望する声が多くありました。子育て層から高齢者層まで、あらゆる世代の方に望まれる少量企画や健康配慮商品の企画をぜひ増やしてください。

近年、プラスチックゴミ問題が世界的な課題になっています。組合員から、「プラスチック問題の対応として、『ラベルのない水』は称賛に値する。もっと他の分野にも広げていって」との嬉しい声がありました。その一方でそばつゆや米酢などの調味料の容器等がプラスチック容器へと変わったことは、残念に思います。新商品開発やリニューアルの時だけでなく、持続可能な社会を目指して包材や容器の脱プラスチック化に、今後も力を入れて欲しいと思います。

これからも、組合員にとってますます便利なしくみの改善や商品の展開を、コープきんきに期待します。

「コープきんき事業連合に期待すること」

大阪いずみ市民生活協同組合　代議員　松本　陽子さん

コープきんき設立から17年の時を経て、組合員のライフスタイルも大きく変化し、要望も複雑・多様化しています。配送形態は、班単位から個配が主体となり、組合員同士のコミュニケーションのとりかたにも変化がみられます。このような変化とともに、組合員の生協への要望も多様になる中で、商品開発や環境整備において若干のズレを感じます。

例えば、注文の仕組みについてです。OCR注文用紙が主流だった2010年にeフレンズが導入され、後に、数多くのアプリが存在する状況になりました。組合員への便宜をはかる思いで、その都度、開発・改善されていたと思いますが、それが返って、組合員にとっては分かりにくく、使いにくいものになっていました。何度も機能改善を重ねられているにもかかわらず、何かしっくりこない印象は拭えませんでした。

現在は、スマホからでも気軽に注文できるアプリ（ニコリエ）も開発され、数多く存在していたアプリも整理されていますが、eフレンズを使う組合員にとっては、「もっとこうしてほしい、こうだったらいいのに・・・」など、何かとストレスを感じることも多いようです。2020年の方針では、「新たなインターネット基盤の展開」についての記述があります。現代のくらしの中で、当たり前のように存在するインターネットの開発に、大きく期待しています。

組合員のくらしをとりまく環境は目まぐるしく変化しています。その変化に対応していける「コープきんき」こそ、組合員が望む生協だと思います。7つの生協が、生協本来の理念の下に、力を寄せ合い組合員のくらしに役立つ事業をすすめていくために、設立されたコープきんきです。7生協、それぞれに置かれている環境は異なりますが、目指すものは同じです。一生協では出来ないことも、まとまりの力で実現できるのが、事業連合だと理解しています。

新型コロナウィルス感染拡大による緊急事態の中、組合員にとって生協は「頼みの綱」でした。多くの組合員が、「生協の宅配」の有り難さを痛感し、生協の良さを再認識する機会になったと思います。このような非常時だけでなく、平常時においても「組合員のくらしに無くてはならない存在」になれるよう、常に組合員のくらしや関心ごとには敏感であってほしいと思います。そして、「生協があってよかった！」という安心感を与えつづけてください。

代議員の発言文書(要旨)

「シンプルで利用しやすいシステムを」

COOP わかやま市民生活協同組合　代議員　鈴木　真希さん

まずは、新型コロナウィルス感染症の拡大による「緊急事態宣言」が全都道府県に発令されるという、正に歴史に残る緊急事態の中で、今まで同様、毎週1回商品が私たち組合員の元に届けられている事に深く感謝したいと思います。

商品が、生産者の方から届くまでに関わって下さっている全てのすべての方々に感謝の気持ちを届けたいです。本当にありがとうございます。

さて、今回のこの非常事態の中、毎晩のようにTVでコープきんきのCMを目にしました。「週に一度お家に届く」というフレーズが、今までと違った響きで見ている方に届いたのではないでしょうか。生協の宅配の存在意義が再確認される今こそ、アピールの最大のチャンスだと思います。しかし、せっかく加入して頂いても続かずやめてしまわれては意味がありません。これから大切なのは〝どの世代にとっても〟〝どんなライフスタイルの家庭にも〟〝ピッタリと合う、シンプルで使いやすいシステムと商品。一度知ったらやめられない、やめる理由が見つからないような魅力のある商品とシステム、付加価値。

(今回は抽選にもなったマスクが高齢者の方や妊婦さんなど急を要する方に一枚ずつでも最優先で届けられたら…届けられる生協ならではのシステムがあったらどんなに素敵だったろうと思いました。)

「ふだんのくらしに役立つ」のは商品だけでなく、システムもそうであってほしいと思います。

カタログやwebサイトがひとり1人にぴったり合っていて、シンプルで利用もしやすく、週に1度見るのが楽しみになるような、情報がきちんとダイレクトに「伝わる」、魅力が「伝わる」、写真や言葉から「伝わる」そんなワクワクする媒体をこれからもどんどん開発していってください。発信し続けてください。期待しています。

2019年度事業報告(総会議案書より抜粋)

宅配食品事業

CO・OP商品を中心とした主力商品の商品力強化や時短簡便商品の普及に取り組みました。コープきんき共同開発商品の開発・改善をすすめ、CO・OP商品全体で利用が伸長しました。

新型コロナウィルス感染拡大による内食需要の高まりにより、世帯利用高は最終的に予算を上回りましたが、主力商品の商品力低下や、生鮮品の相場との価格乖離、原材料価格上昇にともなう値上げなどの影響により利用点数が低下しており課題となりました。

宅配家庭用品事業

品揃え・売場改革に取り組み、季節・時期にあわせたテーマ提案や価値訴求の強化、組合員の声をもとにした商品開発・改善をすすめました。これらの施策が一定支持されたこともあり、世帯利用高は予算、前年実績をともに超過しました。

拡張・ギフト・通販事業

子育て層向けカタログ「にこにこほっぺ」が伸長し、健康配慮商品カタログ「からだに思いやり」が前年実績を下回りました。ギフト事業は予算を上回りました。日生協カタログ「くらしと生協」は予算を下回りました。スクロールは予算を上回りました。

インターネットの利用推進

インターネット注文(eフレンズ)登録組合員は59万人(登録率56.2%)を超え、利用高、利用人数、供給構成比ともに伸長しました。スマートフォン向け注文アプリ「ニコリエ」は、機能改善を行い、ダウンロード数、アクセス数が着実に増加しています。

店舗事業

会員生協共通の取り組みとともに、3生協(コープしが、京都生協、ならコープ)店舗事業連帯として既存店舗改装や新店オープン支援など会員の店舗事業に貢献しました。

品質保証

法令改正や商品特性をふまえた取扱商品の管理基準の更新に取り組むとともに、日本生協連との連携によるお申し出や検査データの活用をすすめ、予兆管理の精度向上、被害の最小化に取り組みました。職員へのクライシス対応演習や組合員広報にも取り組みました。

物流・システム

物流では、家庭用品物流センターの人件費、輸送費などの上昇にともなうコスト上昇や物流資材の値上げに対して、コストを抑制するための施策に取り組みました。システム分野では、次期インターネット共同基盤構築の準備や次世代情報システム最適化のあり方について、会員と討議を重ね、実行計画をとりまとめました。

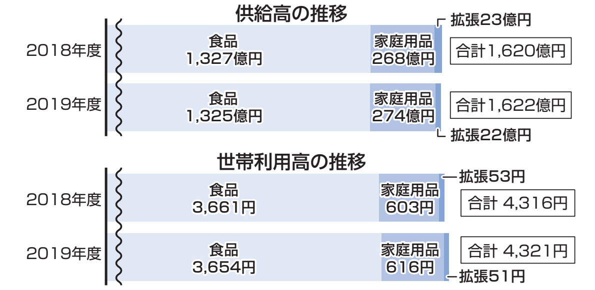
事業開発

会員生協の認知度アップと仲間づくりを推進するため、テレビCMやWeb広告などの共同宣伝の取り組みを会員と連携しながらすすめました。また、10月から開始されたキャッシュレス消費者還元事業への対策を実施しました。

2019年度 宅配事業実績(会員生協実績)

コープきんき共通企画

	2019年度実績	予算比(差)	前年比(差)
供給高	1,622億9348万円	99.8%	100.2%
粗利益高	447億8599万円	99.8%	100.4%
粗利益率	27.60%	+0.02%	+0.06%
世帯利用高	4,321円	+32円	+4円



2019年度 決算報告

貸借対照表

流動資産	303億16百万円	流動負債	277億72百万円
		固定負債	54百万円
		[負債合計]	278億27百万円
		会員出資金	7億26百万円
		剰余金	27億72百万円
固定資産	10億　9百万円	[純資産合計]	34億98百万円
資産合計	313億26百万円	負債・純資産合計	313億26百万円

剰余金処分

Ⅰ．当期未処分剰余金		8億84百万円
Ⅱ．剰余金処分額		
1．利用分量割戻金	2億円	
2．災害対策積立金	1億円	
3．システム開発積立金	5億円	8億円
Ⅲ．次期繰越剰余金		84百万円

※利用分量割戻金は、2019年3月21日～2020年3月20日の期間における食品事業・ギフト事業・通販事業の各会員へのコープきんき供給高の0.1915%です
※次期繰越剰余金には、生協法第51条の4第4項に定められた教育事業等繰越金1,300万円を含んでいます。

損益計算書

	2019年度実績	予算比	前年比
供給高	1,422億98百万円	99.1%	100.4%
宅配食品事業	931億89百万円	98.2%	99.9%
宅配家庭用品事業	224億98百万円	101.2%	101.5%
店舗事業	150億60百万円	99.8%	101.9%
ギフト事業	24億88百万円	103.5%	100.1%
通販事業	90億62百万円	101.2%	100.3%
事業総剰余金	76億89百万円	99.0%	101.5%
事業経費	75億15百万円	97.9%	102.4%
経常剰余金	2億68百万円	134.0%	77.8%

※拡張事業(子育て・シニア向けカタログ)の供給高は、宅配食品事業に計上しています。

2020年度事業計画(総会議案書より抜粋)

コープきんきの基本姿勢

1. 会員生協の経営に貢献します
2. 利用する立場・組合員の視点に立ち返り、共同事業を組合員の目線で最適化します
3. 宅配・店舗事業のコスト構造を見直し、システム化・効率化をまとまりの力で推進します

2020年度の重点課題

①宅配事業の「ふだんのくらし」へのお役立ち、会員生協への利益貢献施策を推進します

・CO・OP商品の見直しを継続し、利益率向上に貢献する核商品づくりをすすめます。
・CO・OP商品誕生60周年にあたり、利用の目標を持ってCO・OP商品ファンを増やします。
・各世代のくらしとニーズの分析にもとづき、買い求めやすい価格、規格、品揃えを実現します。
・子育て・ファミリー層向けの新たな媒体の準備と実験を実施します。
・宅配の特性を生かした商品開発・調達計画を具体化します。
・新型コロナウイルスの感染拡大のもとで、家族の健康とくらしを守るため、確実な商品調達と情報提供に取り組みます。

②第6次中期計画の最終年度、残された課題を着実に遂行します

・新たな第4期インターネット事業基盤の安定稼働をはかります。宅配事業の注文ツールから脱却し利便性や個人別対応を強化します。

③第7次中期計画を策定します

・2020年度方針には第7次中期計画課題も取り込み、改革のスピードアップをはかります。

④新たな領域での共同化によるメリットを創出します

・コスト上昇にともない、宅配事業の収益性が低下しています。「コア事業」である強い宅配事業をめざし、新たな領域での宅配システムの共同化を会員生協とともにすすめます。

⑤共同事業分野における社会的役割を発揮します

・SDGsに係る取り組みの発信を強化します。プラスチック問題への商品事業上の対応を検討します。

2020年度 収支予算

	2020年度予算	前年比
供給高	1,418億74百万円	99.7%
宅配食品事業	932億68百万円	100.1%
宅配家庭用品事業	222億50百万円	98.9%
店舗事業	150億76百万円	100.1%
ギフト事業	23億69百万円	95.2%
通販事業	89億11百万円	98.3%
事業総剰余金	77億84百万円	101.2%
事業経費	76億68百万円	102.0%
経常剰余金	2億00百万円	74.6%

役員体制

理事

役職	氏名	勤務	所属
代表理事 理事長	畑　忠男	非常勤	京都生活協同組合 理事長
代表理事 専務理事	小池　隆博	常勤	
常務理事	中村　清一郎	常勤	
常務理事	三上　淳一	常勤	
理事	白石　一夫	非常勤	生活協同組合コープしが 理事長
理事	髙橋　剛太	非常勤	生活協同組合コープしが 専務理事
理事	大島　芳和	非常勤	京都生活協同組合 専務理事
理事	山中　教義	非常勤	市民生活協同組合ならコープ 専務理事
理事	福西　啓次	非常勤	市民生活協同組合ならコープ 常務理事
理事	貫　恒夫	非常勤	大阪よどがわ市民生活協同組合 理事長
理事	薮内　剛	非常勤	大阪よどがわ市民生活協同組合 専務理事
理事	所　清司	非常勤	生活協同組合おおさかパルコープ 理事長
理事	奥井　和久	非常勤	生活協同組合おおさかパルコープ 専務理事
理事	勝山　暢夫	非常勤	大阪いずみ市民生活協同組合 理事長
理事	久保　幸雄	非常勤	大阪いずみ市民生活協同組合 専務理事
理事	中井　勝也	非常勤	わかやま市民生活協同組合 専務理事
理事	斎藤　和生	非常勤	わかやま市民生活協同組合 理事

監事

役職	氏名	勤務	所属
常勤監事	西村　幸久	常勤	
監事	砂畑　昌宏	非常勤	員外監事
監事	古川　拓	非常勤	員外監事
監事	光定　均	非常勤	大阪いずみ市民生活協同組合 常勤監事
監事	河野　直	非常勤	京都生活協同組合 常勤監事

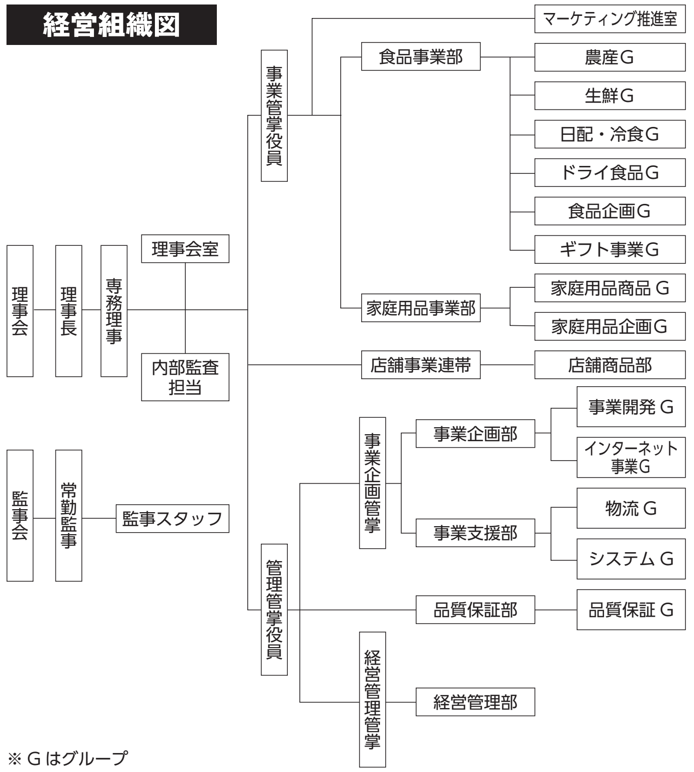
理事長
畑　忠男

2020年度　コープきんき事業連合　業務執行体制と経営組織

業務執行体制

- 理事長　畑　忠男
- 専務理事　小池　隆博　店舗事業連帯、理事会室、内部監査担当 管掌
- 常務理事　中村　清一郎　事業企画部、事業支援部、品質保証部、経営管理部 管掌
- 常務理事　三上　淳一　食品事業部、家庭用品事業部、マーケティング推進室 管掌
- 常勤監事　西村　幸久
- 執行役員　生熊　康博　事業企画管掌 兼 事業支援部統括
- 執行役員　梅本　善徳　経営管理管掌 兼 経営管理部統括
- 執行役員　吉田　実　理事会室統括

経営組織図



※ G はグループ

第1四半期事業報告（4～6月度）

■宅配事業実績（コープきんき共通企画・会員生協実績）

	実績	予算比（差）	前年比（差）
供給高　（千円）	47,423,648	121.1%	121.5%
粗利益高　（千円）	13,422,742	123.6%	124.2%
粗利益率　（%）	28.30	+0.58	+0.62
世帯利用高　（円）	4,777	+575	+539

■コープきんきの供給高

（単位：千円）

業態別供給高	実績	予算比	前年比
宅配食品事業	26,801,247	118.2%	119.7%
宅配家庭用品事業	6,916,609	127.2%	124.9%
店舗事業	4,393,517	114.8%	117.6%
ギフト事業	415,372	134.6%	144.5%
通販事業	2,789,304	117.0%	117.0%
合計	41,316,050	119.3%	120.3%

宅配事業の概況

第1四半期の宅配事業（コープきんき企画分）の会員生協供給高は、474億2,364万円となり予算、前年実績を上回りました。世帯利用高、利用人数ともに計画を超過しました。新型コロナウイルス感染拡大による休校や外出自粛要請などにともなって内食需要が高まり、一時的に利用が増加しました。

コープきんきの責任数値である世帯利用高は、4,777円となりました。そのうち、食品は4,002円（予算差+445円、前年差+423円）、家庭用品は716円（予算差+121円、前年差+108円）、拡張事業（子育て、シニア向けカタログ）は59円（予算差+9円、前年差+8円）でした。世帯あたりの利用点数も増加しました。

品質保証の取り組み

品質保証レポート2020年版を発行しました

「食の安全・安心」を求め、「組合員の声」に応えるコープきんきの取り組みを紹介しています。今年は、SDGsをテーマに「CO・OPラベルのない水（あずみ野）」を表紙に掲載しました。

コープきんきホームページに掲載しています

コープきんき　なないろサラダ　検索

食中毒予防チラシを発行しました

夏の食中毒が発生しやすい時期に、「食中毒予防チラシ」を会員生協の宅配利用組合員に配布し、注意するポイントをお知らせしました（一部の生協を除く）。

親子で楽しく学べるようQRからクイズにもチャレンジできます。

商品検査センターの検査結果報告

コープきんきでは、生協で取り扱う商品に対する組合員の信頼に応えるために、自主基準にもとづいて商品検査を行っています。

第一四半期は、2,887品目（3,738検体）の商品検査を実施しました。

第１四半期　商品検査実施状況

検査区分			検査品目	基準外
宅配	新規商品検査	微生物（NB 商品）	367	7
		食品添加物（NB 商品）	146	0
		ヒスタミン	0	0
	流通品検査	微生物（CO･OP 商品）	489	3
		微生物（NB 商品）	1,492	13
		残留農薬（輸入加工品）	12	0
	事前検査等	アレルゲン	0	0
		品種判別（DNA）	0	0
		残留放射性物質	30	0
		残留農薬（農産品）	178	0
店舗	新規商品検査	微生物（NB 商品）	109	4
		食品添加物（NB 商品）	1	0
	流通品検査	微生物（NB 商品）	63	11
合計			2,887	38

※商品検査の判定はコープきんきの自主基準にもとづいて行っています。基準外であっても商品の安全性に問題はありません。新規取扱品検査において基準外になった商品は企画をとりやめています。流通抜取品検査において基準外になった商品は、原因調査と対策を確認しています。放射性物質検査では、放射性ヨウ素、放射性セシウムとも、検出限界を超えるものはありませんでした。（検出限界：一般食品 25Bq/kg、牛乳・水・茶 1Bq/kg）